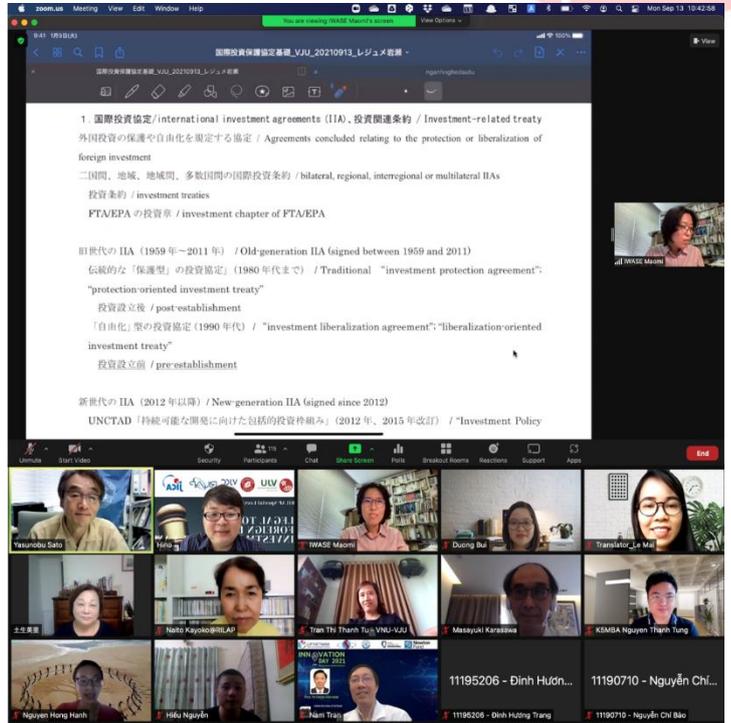




【企業管理 (MBA) プログラム : RILAP 特別講座を開催】

9月13日に、日越大学はRILAP(特定非営利法人アジア・環太平洋地域法律研究所)特別講義シリーズ、「ベトナムにおける直接投資に関わる法的環境 (Legal Topics in Foreign Direct Investment in Vietnam)」を開催しました。

この特別講義は3つのパートで構成され、一つ目の講義は、兵庫県立大学の岩瀬真央美先生による「国際投資保護協定」であり、企業の国際的な投資活動に関する国際的な法的枠組みである国家間が締結する国際投資協定(国際投資保護協定)についてお話いただきました。2つ目の講義は東京大学の佐藤安信先生による「国際商事仲裁と代替的紛争解決(ADR)」で、国際商取引契約の紛争解決条項として利用される仲裁とADRの基本とその実務に関して事例を交えて考えました。静岡大学の土生英里先生による3つ目の講義「外国投資法による競争政策」では、ベトナムの外国投資法の観点から、ベトナムの競争政策について考えました。どの講義も非常に分かりやすく説明していただき、終始和やかな雰囲気の中で行われ、学生からたくさんの質問も飛び出しました。



講義の様子

また、この講義には、日越大学の学生だけでなく、ベトナム日本人材開発インスティテュート(VJCC) および 国立経済大学 (National Economics University)からも多くの学生が参加し、140名以上が参加しました。

(記事作成 : MBA プログラム教員・日野喜文専門家)

修士課程プログラムニュース

【ハノイ市北部スマートシティプロジェクトに関するワークショップの開催

(住友商事株式会社、インテージ・ベトナム共催)】

9月29日(水)、住友商事株式会社、インテージ・ベトナムとハノイ市北部スマートシティプロジェクトに関するオンラインワークショップを開催し、5つの修士課程プログラムから約20名の学生が参加しました。本プロジェクトは住友商事株式会社とベトナムの複合企業BRGグループが共同実施する大規模都市開発プロジェクトで、インテージ・ベトナムがプロジェクトに関する調査を実施しています。本ワークショップは、調査の内容およびプロジェクトのコンセプトについて、日越大学の大学院生との議論および意見交換を行うことを目的として実施されました。なお、日越大学とインテージ・ベトナムはMBAプログラムが中心となって今年6月に協定を締結しています。

冒頭のアイスブレイクでは、モデレーターから「スマートシティ」「スマート」の定義についての質問が投げかけられ、開始直後のセッションにも関わらず、学生は積極的に意見を発表してしまし

た。続いて、スマートシティの住民に対して提供される様々なスマートサービスやスマートコミュニティハブの説明が行われた後、参加学生は、①コンセプトに対する好意度、②自分が住民だったとしたら利用を希望するか、といった観点で評価を行い、評価の理由や、改善案についても議論されました。議論の中で、E コマースや顔認証システム等の導入に際するデータ管理が度々話題に上がり、個人情報、特に子どもの情報の安全性について指摘する声がある一方、個人情報をデータ化することは社会発展やより便利な生活には必要という意見もあり、若い世代の個人情報の扱いに関する意識の高さがうかがえました。

ハノイでの生活に関する課題と解決方法についての最後の議論では、渋滞、空気汚染、インフラ整備（道路網、交通網）といった問題が指摘された一方で、メリットとして医療・教育水準の高さを上げる学生もいました。様々な専攻分野の学生が参加したことで、ひとつのトピックについて多様な視点・背景から評価・分析がされることとなり、学生にとっても実りある議論ができたワークショップとなりました。

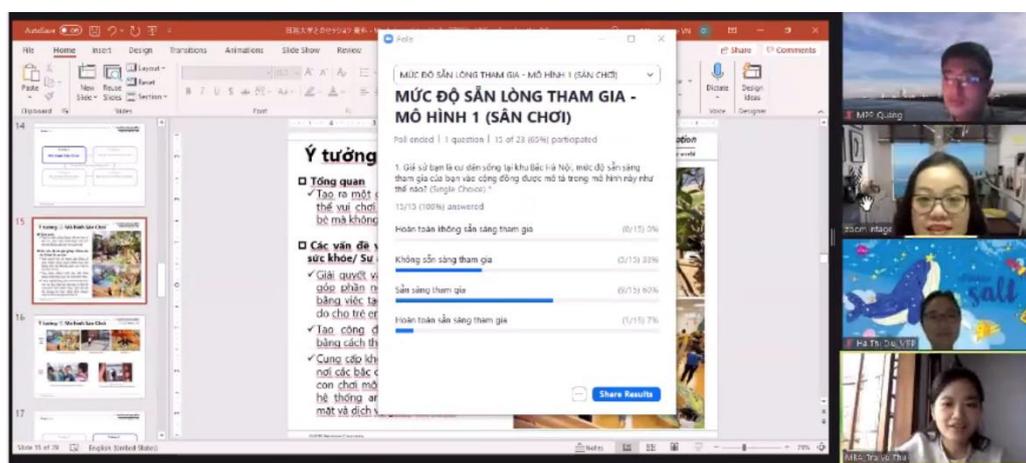
（学生の感想：MBA ウェブサイトより）

<http://mba.vju.ac.vn/sumitomo-corporation-and-intage-vietnam-workshop-on-smart-city-project-in-northern-hanoi/>

（参考）住友商事株式会社ハノイ市北部スマートシティプロジェクトについて

<https://www.sumitomocorp.com/en/jp/news/release/2019/group/12490>

<https://www.sumitomocorp.com/en/jp/news/release/2020/group/14010>



スマートコミュニティハブに関する議論で参加学生がアンケートに回答する様子

（記事作成：辻修子専門家、MBA プログラム教員・日野喜文専門家）

## 学部課程プログラムニュース

### 【法政大学や他大学との「学生プランナー」企画：学生交流がさらに活発に】

文部科学省主催「大学の国際化促進フォーラム」で選定された「大学間協働による学生国際交流プラットフォーム構築プロジェクト」が開始され、本プロジェクトの実施者である法政大学や関西大学、また、天津外国語大学（中国）、釜山外国語大学校（韓国）等の大学と日越大学の学生が「学生プランナー」となり、これまで以上に多くの交流イベントを企画・実施しています。

9月25日(土)には、プロジェクト初の企画「日越日本語交流会」が実施され、3名の法政大学生と、日越大学の学生6名が参加し、日本学プログラムや、今年開設されたコンピュータサイエンス&エンジニアリングの新入生は慣れない日本語での会話と友達づくりに挑戦しました。続く10月1日(金)に行われた「秋といえば思い浮かぶ食べ物、ことわざは？」(釜山外国語大学校学生企画)では、日越大学の3名の学生が、テーマに沿って日本、中国、韓国の学生と日本語で交流しました。



「秋といえば思い浮かぶ食べ物、ことわざは？」企画で交流する学生

どちらの企画でも、「こうして日本語で話すのは初めてです」と言って、かなり緊張する学生もいましたが、それぞれが英語やジェスチャーを交えるなど工夫しながら日本語会話を楽しむ様子がうかがえました。



日越大学生の企画ポスター

10月中旬からは、ベトナムと日本のことを議論・調査する学生ゼミ活動の企画や、日越大学企画となる、「各国のストリートフードについて」「各国の飲み物」が実施される予定です。従来の、大学事務局や教員が主導する交流・学習プログラムに加えて、学生主導によるプログラムが企画・実施されることで、各大学との学生交流がさらに活発になるとともに、学生自身の企画力や実行力、PR力が磨かれることが期待されます。

(記事作成：山口昌志専門家)

### 【「三谷産業・小金井精機製作所連携講座」三谷産業株式会社による講義の実施】

10月6日、日越大学「三谷産業・小金井精機製作所連携講座」の一環として、三谷産業 三浦秀平ベトナム事業企画推進室長/AUREOLE CSD INC. 取締役社長、Nguyen Phuong Mai 氏(同ベトナム事業企画促進室/AUREOLE Expert Integrators INC.)による講義がオンラインで実施されました。

本連携講座は、三谷産業株式会社、株式会社小金井精機製作所のご協力により、2021年秋に開講し、「日本型ものづくり」をキーワードに、グローバルな視野で日本のモノづくりを捉えること

が出来る人材の育成を目的として、学士課程日本学プログラムの授業科目および年1回のセミナーで構成されています。今学期の授業科目は「日本とベトナムのビジネス」と設定されており、今後、小金井精機製作所による講義も予定されています。

今回の講義では、「ベトナムで27年の歴史を持つACSDでの人材育成と組織構造」というテーマで、三谷産業株式会社の概要ならびにベトナムへの進出、三谷産業株式会社の海外子会社であるASCNの事業内容や人材育成等についてお話いただきました。ACSDにおいては、「現地化」を重視しベトナム人主体で会社運営を行っていること、社員の仕事に対する意欲を高めるため、業務内容だけでなく、自分が携わった設計の意味や目的、プロジェクトの全体像を理解させることを重視していること、新入社員教育を重視しており、社員を日本の顧客企業に派遣する等の研修を行っていること等についてご説明いただきました。

質疑応答では、学生から「入社するためには建築分野の知識が必要か」「社内のチームはどのように編成されるのか」といった質問があり、三浦社長から、大学で建築分野を専攻していない人でも、日本文化や日本企業の考え方を勉強した経験のある人は成長が早い傾向があること、チーム編成については、技術担当部署では顧客ごとにチームを作るが、総務や経理、人事等、企業経営を支えるバックオフィス系のチームの存在についても説明がありました。受講した学生にとって、日系企業の組織運営の仕組みについて学ぶ貴重な機会となりました。



講義の様子



集合写真 右下：三浦社長（上）、Nguyen 様

(記事作成：辻修子専門家)

## 11月の行事

- ◇ 11月2日 関彰商事株式会社によるオンライン・キャリアセミナー
- ◇ 11月3日 五洲興産ベトナム(Goshu Kohsan (Vietnam) Co.,Ltd.)との覚書締結
- ◇ 11月9日 法政大学とのワークショップ(職員能力強化)
- ◇ 11月17日 ユニクロベトナムによる特別講義
- ◇ 11月24日 みずほ銀行による特別講義
- ◇ 11月29日 日本財団図書寄贈事業式典・JICA チェア(日本研究講座設立支援事業)特別講義

日越大学の情報発信

日越大学ホームページ： <https://vju.ac.vn/en>

日越大学Facebook：（日本語） <https://www.facebook.com/VJUjp>

（ベトナム語） <https://www.facebook.com/vnu.vju>

JICAホームページ： <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

お問い合わせ

日越大学 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトメールマガジン編集委員会  
編集委員 原理栄子

E-mail: [mail.magazine@vju.ac.vn](mailto:mail.magazine@vju.ac.vn)

【メール配信停止・変更】配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、日越大学 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトメールマガジン編集委員会までメールにてご連絡頂きますと幸いです。